

「特例都道第443号線 桜並木」の管理作業に関するお知らせ

～将来にわたり、桜並木を守っていくために～

東京都は、「桜並木」を、将来にわたり守っていくために、維持管理に取り組んでいます。

この度、樹木診断により確認された「倒木の危険性が高い不健全木」について、新たな桜へと植替えを致します。

【不健全木の植替え】

今年度、昨年度に引き続き一部の桜並木について樹木診断を実施したところ、倒木の危険性が高い不健全木や適正な道路空間を侵している樹木が確認されました。このため、1月下旬から対象樹木の植替え作業を実施いたします。「桜並木」と「道路利用者の安全」を守るための作業ですので、何卒、ご理解とご協力のほどお願い致します。

<実施場所>



<植替え本数> (予定)

不健全木 17本 → 植栽 17本

<実施期間> (予定)

1月中旬から東側から撤去
2月上旬から東側から植栽

天の川



- ・花形：八重咲
- ・開花期：4月中旬頃
- ・花色：淡紅
- ・樹形：円柱状
- ・枝が上向きに伸びて円柱状の樹形になります。

【本桜並木で確認された不健全状況】

本桜並木では、「幹や根株の腐朽」「樹皮の損傷や空洞」などの不健全状況が判明しました。このうち「幹や根株の腐朽」は、特に倒木の危険性を高めますが、外見からは分からない場合があります。

■ 幹や根株の腐朽

外見で分からない場合が多く、機械診断により確認します。



■ 樹皮の損傷・空洞

樹皮の欠損や幹が空洞化した状態が見られます。傷口からキノコが発生している桜も見られます。



<問い合わせ先>

東京都 第四建設事務所 補修課 街路樹担当 TEL03-5978-1744

「特例都道第420号線 桜並木」の管理作業に関するお知らせ

～将来にわたり、桜並木を守っていくために～

東京都は、「桜並木」を、将来にわたり守っていくために、維持管理に取り組んでいます。

この度、樹木診断により確認された「倒木の危険性が高い不健全木」について、新たな桜へと植替えを致します。

【不健全木の植替え】

今年度、全ての桜並木について樹木診断を実施したところ、倒木の危険性が高い不健全木や適正な道路空間を侵している樹木が確認されました。このため、1月下旬から対象樹木の植替え作業を実施いたします。「桜並木」と「道路利用者の安全」を守るための作業ですので、何卒、ご理解とご協力のほどお願い致します。

<実施場所>



○ 植替え箇所

<植替え本数> (予定)

不健全木 8本 → 植栽 9本

(※他企業者工事により1本撤去、1本植樹)

<実施期間> (予定)

1月中旬から東側から撤去
2月上旬から東側から植栽

天の川



- ・花形：八重咲
- ・開花期：4月中旬頃
- ・花色：淡紅
- ・樹形：円柱状
- ・枝が上向きに伸びて円柱状の樹形になります。

【本桜並木で確認された不健全状況】

本桜並木では、「幹や根株の腐朽」「樹皮の損傷や空洞」などの不健全状況が判明しました。このうち「幹や根株の腐朽」は、特に倒木の危険性を高めますが、外見からは分からない場合があります。

■ 幹や根株の腐朽

外見で分からない場合が多く、機械診断により確認します。



■ 樹皮の損傷・空洞

樹皮の欠損や幹が空洞化した状態が見られます。傷口からキノコが発生している桜も見られます。



<問い合わせ先>

東京都 第四建設事務所 補修課 街路樹担当 TEL03-5978-1744

「千川通り 桜並木」の管理作業に関するお知らせ

～将来にわたり、桜並木を守っていくために～

東京都は、「千川通り 桜並木」を、将来にわたり守っていくために、桜並木の維持管理に取り組んでいます。

この度、樹木診断により確認された「倒木の危険性が高い樹木」について、植替えを致します。

【不健全木の植替え】

今年度、昨年度に引き続き桜並木について樹木診断を実施したところ、倒木等の危険性がある不健全木や適正な道路空間を侵している樹木が確認されました。このため、1月下旬から対象樹木の植替え作業を実施いたします。「千川通り 桜並木」を守るための作業ですので、何卒、ご理解とご協力のほどお願い致します。

＜実施場所＞



＜植替え本数＞

	不健全	植栽
・ A 区間 :	1本	0本
・ B 区間 :	2本	2本
合計 :	3本	2本

※ A区間については、車の出入り時の見通し確保のため、低木植栽といたします。

＜実施期間＞（予定）

1月中旬からB区間西側から撤去
2月上旬からB区間西側から植栽

染井吉野



- ・ 原則同種の桜を植栽
- ・ 花形：一重咲
- ・ 開花期：4月上旬頃

【本桜並木で確認された不健全状況】

本桜並木では、「樹勢の衰退や樹形の異常」「幹や根株の腐朽」「樹皮の損傷や空洞」などの不健全状況が報告されています。このうち「幹や根株の腐朽」は、特に倒木の危険性を高めますが、外見からは分からない場合があります。

■ 幹や根株の腐朽

外見で分からない場合が多く、機械診断により確認します。



■ 樹皮の損傷・空洞

樹皮の欠損や幹が空洞化した状態が見られます。傷口からキノコが発生している桜も見られます。



＜問い合わせ先＞

東京都 第四建設事務所 補修課 街路樹担当 TEL03-5978-1744

「千川通り 桜並木」の管理作業に関するお知らせ

～将来にわたり、桜並木を守っていくために～

東京都は、「桜並木」を、将来にわたり守っていくために、維持管理に取り組んでいます。

この度、樹木診断により確認された「倒木の危険性が高い不健全木」について、桜へと植替えを致します。

【不健全木の植替え】

今年度、全ての桜並木について樹木診断を実施したところ、倒木の危険性が高い不健全木や適正な道路空間を侵している樹木が確認されました。このため、1月下旬から対象樹木の植替え作業を実施いたします。「桜並木」と「道路利用者の安全」を守るための作業ですので、何卒、ご理解とご協力のほどお願い致します。

<実施場所>



○ 植替え箇所

<植替え本数> (予定)

不健全木 4本 → 植栽 4本

<実施期間> (予定)

1月中旬から東側から撤去
2月上旬から東側から植栽



- ・花形：八重咲
- ・開花期：4月中旬頃
- ・花色：淡紅
- ・樹形：円柱状
- ・枝が上向きに伸びて円柱状の樹形になります。

【本桜並木で確認された不健全状況】

本桜並木では、「幹や根株の腐朽」「樹皮の損傷や空洞」などの不健全状況が判明しました。このうち「幹や根株の腐朽」は、特に倒木の危険性を高めますが、外見からは分からない場合があります。

■ 幹や根株の腐朽

外見で分からない場合が多く、機械診断により確認します。



■ 樹皮の損傷・空洞

樹皮の欠損や幹が空洞化した状態が見られます。傷口からキノコが発生している桜も見られます。



<問い合わせ先>

東京都 第四建設事務所 補修課 街路樹担当 TEL03-5978-1744

「本郷通り 桜並木」の管理作業に関するお知らせ ～将来にわたり、桜並木を守っていくために～

東京都は、「桜並木」を、将来にわたり守っていくために、維持管理に取り組んでいます。

この度、樹木診断により確認された「倒木の危険性が高い不健全木」について、新たな桜へと植替えを致します。

【不健全木の植替え】

今年度、全ての桜並木について樹木診断を実施したところ、倒木の危険性が高い不健全木や適正な道路空間を侵している樹木が確認されました。このため、1月下旬から対象樹木の植替え作業を実施いたします。「桜並木」と「道路利用者の安全」を守るための作業ですので、何卒、ご理解とご協力のほどお願い致します。

<実施場所>



出展 国土地理院地図

○ 植替え箇所



<植替え本数> (予定)

不健全木 2本 → 植栽 2本

<実施期間> (予定)

1月中旬から東側から撤去
2月上旬から東側から植栽

染井吉野



- ・原則同種の桜を植栽
- ・花形：一重咲
- 開花期：4月上旬頃

【本桜並木で確認された不健全状況】

本桜並木では、「幹や根株の腐朽」「樹皮の損傷や空洞」などの不健全状況が判明しました。このうち「幹や根株の腐朽」は、特に倒木の危険性を高めますが、外見からは分からない場合があります。

■ 幹や根株の腐朽

外見で分からない場合が多く、機械診断により確認します。



■ 樹皮の損傷・空洞

樹皮の欠損や幹が空洞化した状態が見られます。傷口からキノコが発生している桜も見られます。



<問い合わせ先>

東京都 第四建設事務所 補修課 街路樹担当 TEL03-5978-1744

「要町通り 桜並木」の管理作業に関するお知らせ ～将来にわたり、桜並木を守っていくために～

東京都は、「桜並木」を、将来にわたり守っていくために、維持管理に取り組んでいます。

この度、樹木診断により確認された「倒木の危険性が高い不健全木」について、新たな桜へと植替えを致します。

【不健全木の植替え】

今年度、全ての桜並木について樹木診断を実施したところ、倒木の危険性が高い不健全木や適正な道路空間を侵している樹木が確認されました。このため、1月下旬から対象樹木の植替え作業を実施いたします。「桜並木」と「道路利用者の安全」を守るための作業ですので、何卒、ご理解とご協力のほどお願い致します。

＜実施場所＞



出展 国土地理院地図

＜作業本数＞（予定）

診断全本数 5 本（当該箇所）

不健全木 1本 → 植栽 0本
低木植栽と致します。

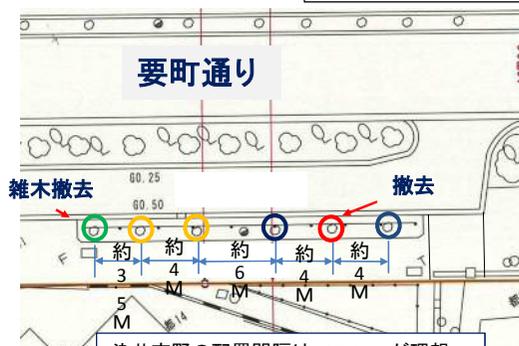
※木と木の間隔が、4M程度とかなり狭い間隔となっており、木同士で支障させていると考えられます。

＜実施期間＞（予定）

1月中旬から撤去
2月上旬から植栽(低木)

○ 作業箇所

- C 判定 撤去
- B2判定 毎年診断
- B1判定 3年か5年後診断



染井吉野の配置間隔は、10-12Mが理想
(標準高木配置間隔6-8M) 道路工事設計基準

現在の桜 染井吉野



- ・原則同種の桜を植栽
- ・花形：一重咲
- 開花期：4月上旬頃

【本桜並木で確認された不健全状況】

本桜並木では、「幹や根株の腐朽」「樹皮の損傷や空洞」などの不健全状況が判明しました。このうち「幹や根株の腐朽」は、特に倒木の危険性を高めますが、外見からは分からない場合があります。

■ 幹や根株の腐朽

外見で分からない場合が多く、機械診断により確認します。



■ 樹皮の損傷・空洞

樹皮の欠損や幹が空洞化した状態が見られます。また傷口からキノコが発生している桜も見られます。



○ 樹皮欠損 車両接触 地上2.5m

＜問い合わせ先＞

東京都 第四建設事務所 補修課 街路樹担当 TEL03-5978-1744